

謝辞

本報告で取りまとめた成果は、建築研究所が平成 28 年度～平成 30 年度に実施した指定課題「木質等の内装を有する建築物の避難安全設計技術の開発」(研究代表者：鍵屋浩司)の中で得られた研究成果を発展させたものです。モデルの予測性能の検証にあたり、建築研究所 防火研究グループ 主任研究員 出口嘉一氏から、単室隅角部火災の実大自然排煙実験データをご提供いただきました。また、木質内装空間の仮想プランへの適用にあたり、アイエヌジー株式会社 代表取締役 高橋済氏のご協力を得ました。本報告の最終原稿を作成するにあたり、国土技術政策総合研究所 建築研究部 防火基準研究室長 成瀬友宏氏、出口嘉一氏(前掲)、建築研究所 防火研究グループ 主任研究員 野秋政希氏に査読していただき、モデルの直すべき点や今後取り組むべき課題について重要な指摘をいただきました。また、読者から見て改善すべき点について示唆を与えていただきました。